



人類に奉仕するロータリー

2016-2017年度 R I 会長

ジョン F. ジャーム

第2720地区ガバナー 前田 眞実
 第2720地区ガバナー-エレクト 永田 壮一
 大分第3グループガバナー補佐 小野 哲夫

第2720地区 大分第3グループ
別府東ロータリークラブ

例会日：毎週木曜日 12時30分
 例会場：別府市観海寺 杉乃井ホテル
 事務所：別府市西野口1番1号
 〒874-0931 (青山通りビル3階)
 TEL (0977) 23-9000
 FAX (0977) 23-9019
 E-mail : info@beppu4rc.jp
 http://www.beppuhigashi-rc.jp/

会長 竹内 孝夫 幹事 一力 秀次
 広報委員長 瑞木 一博



富士山 河口湖畔

第1812回例会

VOL. 38-No. 30 2017年3月2日

－水と衛生月間－

- 点 鐘 12時30分
- ロータリーソング 君が代・奉仕の理想
- 唱 和

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

- ゲスト
えとう たけし
 江藤 毅氏 (えとう動物病院 院長)

- 会長の時間 会長 竹内 孝夫
 ～台北昇陽RC姉妹締結の今後について～

本日の会長の時間は2月25日～27日に訪問した台北昇陽RCとの姉妹クラブ締結についての話をいたします。

主旨：2014年に姉妹クラブ締結をした台北昇陽RCとの締結期間が2017年5月24日で切れることから台北に訪問して今後の姉妹締結の話し合いをした。

メンバー：(別府東) 竹内会長、一力幹事、榊田国際奉仕委員長、長野次期会長、久保田次期幹事、オブザーバー・撮影担当 西会員
 (台北昇陽) 王会長、OTTO次期会長、EVIE次期

■ 出席報告		委員長 山下 唱徳		
本 日	会員総数	40名	ゲスト	1名
	出席数	23名	ビジター	0名
	欠席数	11名	出席率	67.65%
前々回の出席率		68.75%	修正出席率	81.25%
		100% 通算		1578回
出席規定免除(b)：千壽、黒岩、幸、西、檀上、坂本				
名誉会員：西村				
■ メイクアップ				
事前 荒金 (会長エレクト研修セミナー)				
事後 (第1810回例会) 但馬、岡本 (別府中央)、荒金 (地区チーム研修セミナー)				
■ 欠席				
安部、渡辺、笠木、但馬、中塚、岡本、高橋、尾方、梅津、瑞木				
※ 2月25日 持永登茂会員退会				
3月2日 工藤陽一会員入会				

幹事、オブザーバー～新会員、事務局、通訳1名
場所・時間：(場所) AMBASSADORホテル
 ビジネスルーム
(時間) 平成29年2月25日(土) PM5時～

内容：～締結書内容～

- ・両クラブともに今後も姉妹クラブ締結を希望
- ・期間を3年から5年へ
- ・新締結式は2017年6月18日(日)台北にて、台北昇陽RC15周年式典において実施
- ・費用負担においては従来通り宿泊費用は各クラブ、飲食費用等は招待クラブ
- ・交互訪問の基本は①両クラブ5年毎(例：台北昇陽RC15周年 別府東RC40周年) ②5年毎の姉妹クラブ締結時 ③その他、特別な事情等が発生した時(例：各クラブの大きかりな記念行事)
- ・時代背景や会長の考え方等の違いが発生した時の事も踏まえて締結書とは別に“覚書”を作成する予定

～覚書 その他 提案～

覚書：両クラブの変わらぬ友好、友情は姉妹締結書以上のものがあります。その友好、友情を末永く継続する為には互いのクラブが無理をせず互いを尊重することの為にも覚書を作成。

- ・費用負担の基本は宿泊は各クラブ飲食は招待クラブ
- ・費用負担期間は1泊2食or2泊4食とする
- ・過剰な金額の負担があったら相談の事
- ・おみやげ交換は会長、クラブのみとする(公式訪問時 その他含めて)
- ・ニコbox(スマイルbox)は10万円とする(公式訪問時)
- ・姉妹締結及びその他両クラブの友好、友情に亀裂等生じたときには歴代会長 国際奉仕委員長を中心に全力で対策を講じる。尚、この5年間の緊急時又その他案件の責任者は、別府東RC：竹内会長、台北昇陽RC：王会長とする。次回締結時は締結時会長が責任をもってその任にあたる事
- ・その他項目は随時記載する事を可能とする事

提案：今後はクラブ公式行事としては毎年5年毎の姉妹締結又周年時ということになりました。そこでクラブとして公式訪問、招待時における予算制度を策定する事を提案します。ニコbox、飲食代、訪問時の費用助成など、改善委員会にて検討をしたいと思っております。ただし、公式訪問、招待以外はクラブ負担ではなく個人負担が基本となります。ただし、クラブ承認行事の場合は臨時予算の計上を検討する。

※ 王会長からも今後の継続の熱い思いと会長として会員間の温度差はある事などを本音で話していただきました。それは当クラブでも一緒である事も伝えました。ただ、ロータリーの精神と共に両クラブの末永く続く友好、友情は締結書・覚書にはない心の問題であると2人で話し合いました。又、共に訪問した会員全員の認識になったと思います。クラブとしては上記の内容で書面化しますが会員同士毎年訪問をしましよと話し合いました。

新入会員入会式



氏名 工藤 陽一(くどう よういち)
生年月日 昭和46年12月11日 45歳
事業所 (有)盛商 代表取締役社長
所在地 〒874-0925 別府市若草町10-13
電話 0977-21-1688 FAX 0977-21-8974
職業分類 青果卸売 (Fruit and Vegetable Whole Sale)
所属委員会 親睦委員会
推薦者 山下布美代会員

た。当然その内容はクラブではなく個人レベルではありますが、本当に意義のある訪問となりました。又、その後大変豪華なもてなしをしていただき有意義な時間を過ごしました。黄元会長も来ていただき締結発足会長としての熱い思いにも大変感銘を受けました。

■ 幹事報告

幹事 一力 秀次

1. 訃報

2月25日、持永登茂会員が急逝されました(享年75歳)。通夜・ご葬儀は、近親者のみにて執り行われました。後日「お別れの会」のご案内が届き次第あらためてお知らせ致します。謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。

2. 2017-2018年度「地区研修・協議会」開催のお知らせ

日時 平成29年4月9日(日)10:00点鐘
11:15次年度部門方針発表(8部門)
12:00昼食 13:00基調講演
14:10部門別協議会
16:00地区財政報告・予算
16:10質疑応答～16:30閉会

場所 熊本学園大学

(高橋守雄記念ホール4号館)

出席義務 ガバナー補佐、地区研修委員会、地区部門長、地区委員長、地区委員、会長、幹事、会長エレクト、該当分科会委員長もしくは委員(管理運営、公共イメージ、会員増強、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕、R財団、米山記念奨学)

登録料 1名につき5,000円

※次年度担当会員へは、個別にご案内しますので、ご出席を宜しくお願い致します。

3. 2月25日(土)～26日(日)くまもと県民交流館パレアに於いて「2017-2018年度会長エレクト研修セミナー(PETS)」が開催され、次年度長野勝行会長代理として沼田守生次年度副幹事が出席されました。また、次年度ガバナー補佐として荒金信治会員も研修を受けられました。
4. 2月25日(土)～27日(月)竹内孝夫会長以下有志訪問団6名一行は、R I 3480地区姉妹クラブ台北昇陽扶輪社の会長、幹事、副会長を表敬訪問されました。締結終了期限の5月24日までに再調印式を挙行する関係で、締結条項の詳細内容を確認する為、25日(土)17:00～国賓大飯店にて会合を持ち、詳細協議を済ませ無事に帰国致しました。
参加者：竹内孝夫会長、長野勝行次期会長、榊田浩国際奉仕委員長、一力秀次幹事、久保田高史次期幹事、西 貴之会員
5. 例会変更のお知らせ
 - 湯布院RC：3月8日(水)の例会は『大分第3グループIM』の為、3月11日(土)14:30～亀の井ホテルに開催日時変更
 - 大分RC：3月14日(火)の例会は『夜間例会』の為、同日18:30～大分オアシスタワーホテルに場所変更
 - 別府中央RC：3月14日(火)の例会は『大分第3グループIM』の為、3月11日(土)14:30～亀の井ホテルに開催日時変更
 - 別府RC：3月17日(金)の例会は『第4回クラブ全員協議会』の為、同日18:30～ホテルサンバリーアネックスに時間変更
6. 本日、11:45～杉乃井ホテルに於いて「第9回定例理事・役員会」を開催致しました。
7. 本日、12:00～杉乃井ホテルに於いて「新会員の為のインフォメーション」を開催しました。
出席者：竹内孝夫、樽谷壽生、梅野 保、長野勝行、久保田高史、石田啓三、一力秀次、山下布美代 各会員
8. 次回(3月11日)の例会予定
「大分第3グループIM(Intercity Meeting)」
*3月9日(水)例会を変更しています。欠席の場合は、メーキャップが必要です。別府・別府北・日出・湯布院・別府中央との6RC合同の会議です。入会3年未満の会員は、極力ご出席をお願いします。
9. 本日の回覧 ①「大分第3グループIM」出・欠席(3月11日) ②「地区補助金社会奉仕プロジェクト「光の園」開園式例会」出・欠席(3月20日) ③2016年手続要覧 購入希望申し込み
*定款第18条 ロータリーの目的の受諾と定款・細則の順守(抜粋)～各会員は、定款・細則の文書を受け取ったかどうかにかかわらず、定款・細則の条項に従うものとする
10. 本日の配布 ①ロータリーの友 3月号 ②「ロータリークラブ定款・別府東ロータリークラブ細則」写し ※「2016年手続要覧」を抜粋しています。
③週報No. 1810/週報No. 1811

《2016-2017年度管理運営・広報合同セミナー》

日 時 2017年3月4日(土)10:00～12:00
場 所 ホルトホール大分302・303会議室
※一力秀次幹事、久保田高史次期幹事のご参加をお願いします。

《2016学年度 米山奨学生(鄔博文くん)歓送会》

日 時 2017年3月5日(日)11:00～13:30
11:00～12:00 米山奨学生終了式
12:00～13:30 米山奨学生歓送会
*カウンセラーの方へは感謝状贈呈があります
場 所 レンブラントホテル大分
※荒金信治カウンセラー、神田 剛カウンセラーのご出席をお願いします。

《大分第3グループIM(Intercity Meeting)》

日 時 平成29年3月11日(土)14:30受付開始
15:00～第一部 全体会
16:00～第二部 パネルディスカッション
17:30～第三部 懇親会

場 所 別府亀の井ホテル

※点鐘時間が、15:00～に変更されました。3月9日(水)例会を変更しますのでご注意ください。欠席の方は、メーキャップをしてください。IM/懇親会ともに当日参加は可能です。都合つく方はご出席ください。

現在の出席予定者：竹内孝夫・一力秀次・瑞木一博・長野勝行・久保田高史・杉本邦弘・神田 剛・加藤兼司・梅野 保・箕作昭宣・榊田 浩・中塚茂次・山下布美代・工藤恵美・石田啓三・沼田守生・山下唱徳・西 貴之・尾方義顕・工藤晴生 以上20名

■ お 祝 い (次週例会が「IM」に変更されますので「お祝い」を本日ご披露致します。)

会員誕生日 岡本 信哉会員(3月8日)

高橋 郁会員(3月12日)

西 貴之会員(3月13日)

夫人誕生日 後藤 節子さん(3月3日)

梅津 聖子さん(3月5日)

中村 智子さん(3月11日)

安部 直美さん(3月12日)

渡辺喜代美さん(3月12日)

岩瀬 恵子さん(3月15日)

*ご自宅にお花とお菓子をお届けします。

結婚記念日 中村 忠孝会員(3月11日)

*ご自宅に特選豊後牛肉をお届けします。

■ ニコボックス 委員長 山下布美代

○杉本邦弘会員 娘家族が川崎市から別府市に戻ってきました。小2の孫にふりまわされてい

ます。1ヶ月経過しましたが、少々ストレスがたまってきました。10口。

- 石田啓三会員 ゲストでお越し頂きました江藤先生、ありがとうございます。いつも我が家のシーザーが7匹お世話になっています。これからよろしくお願ひします。楽しいRC、お待ちしております。2口致します。
- 中村忠孝会員 今月末、九州大学別府温研の桜のライトアップの仕事が決まりました。結婚記念日と合わせまして2口。
- 山下布美代会員 昨日、長男の慎之介が別府鶴見丘高校を無事に卒業いたしました。大学受験と悩みましたが本人の強い希望で料理の世界へと進むことになりました。世界で活躍出来る

- シェフを目指してもらいたいと思います。2口。
- 別府市と熱海市の姉妹友好50周年の記念事業に西謙二会員が行かれました。益々の友好、温泉都市としての明るい未来に。西会員3口、竹内会長、樹田会員 各2口ずつ。
- NHKで放送されました「ブラタモリ」で別府温泉と別府観光を紹介。温泉都市として変貌を遂げた歴史なども織り交ぜて放映されました。地獄地帯、海地獄、明礬温泉、岡本屋さんも出ていました。岩瀬、千壽、樽谷 各会員1口ずつ。
- 先週、久しぶりの笠木会員が夜例会に顔を出して頂きました。(これから真面目に例会に出られるのかと思いきや!) 今週はまた欠席のようです。2口。

動物とのふれあいが高齢者に与える影響について

えとう動物病院 院長 江藤 毅 氏



現代社会では、健康な生活を達成するための要素として伴侶動物との共生が注目されています。ペットとの共生によって、高齢者に与える健康効果についての研究も活発にされています。

今回は、その研究例も示しながら、動物とのふれあいが私たちにどのような影響を与えるか、話していきます。

- 高齢者にとって、ペット飼育は、心や体に元気と活力を与えます。
 - ・ 血圧や脈拍が安定する
 - ・ 病気の治癒の効果を上げる
 - ・ 延命効果をもたらす
 - ・ 寝たきり老人が改善 (40%→3%)
 - ・ 認知症予防
 - ・ 笑顔が増える
 - ・ 疎外感をなくす
 - ・ 生活にメリハリがつきリズムが生まれる
 - ・ やる気が出る
 - ・ お年寄り同士が以前よりよく話し合う
 - ・ 安心感が得られる

ペット飼育の高齢者医療の抑制の効果に関して貴重な研究結果が発表されています。日頃『ストレスを感じている人』の通院回数が、犬を飼っていない人が年10.37回に対して、飼っている人は年8.62回にとどまっています。毎年増加している国民医療費全体の抑制にもつながる重要なペット飼育の効用と言えます。

ちなみに、ペット医療による医療費抑制についてドイツでは年間7,547億円、オーストラリアでは、年間3,088億円の節約効果が報告されています。

- 高齢者と身近な動物の関係について

人と動物のふれあいの場を提供し精神面とリハビリテーションの手助けをする動物介在活動、動物介在療法、動物介在教育に取り組まれている、ある動物病院のこれまでの研究・経験により、高齢者にとってペットは、心身ともにかけがえのない存在であることが解りました。

- ・ 動物の世話は自尊心を支え、生きがいと安心感を生み、身体的苦痛を和らげる
- ・ 孤独感や疎外感から離脱し、望みを見いだす
- ・ 他言や反論のない話し相手となり、軟らかい、温かい (動物たちは人と比較して3,4度程度体温が高い) 愛らしい存在として、高齢者の情緒的な必要性を満足させ、愛情の対象となる
- ・ 肩書きや年齢、貧富に関係ない愛情の対象となる
- ・ 希望の喪失や無力から立ち直らせてくれる
- ・ 生活のリズムを支え、社会的な接点を生み出す
- ・ ストレスの減少、活気を生み責任感と協調性を育む
- ・ 高齢者にとって心を通わせ、愛し愛される友人を得ることが大きな生きがいとなる

- 高齢者のペット飼育の効用に関するアンケート
同居家族に65歳以上の高齢者がいる家庭に調査。
犬又は猫の飼育による、様々な効用に関して感じていることを調査しました。

※各項目の数値は5段階評価で「非常にそう思う」または「ややそう思う」と回答した人の割合 (複数回答)。

アンケートの回答として、情緒が安定するようになった (犬・猫全体: 42.4%)、寂しがるようになった (同: 42.1%)、ストレスを抱えないようになった (同: 34.0%) の回答が多く、高齢者にとってペットは精神的な面で特に効用があることがわかりました。